



おけがわ

はげまし きたえ 学びあう 児童の育成

桶川市立桶川小学校

桶川市西1-4-27

048-771-1259

学校だより

令和6年1月9日

新年明けましておめでとうございます

校長 吉田 元

令和5年度も9か月が過ぎました。冬休み（または年末年始の休日）の間に、保護者の立場で会話をする時間があったことでしょうか。お子さんは何がわかるようになり、何ができるようになったのか、友達との関係は上手くいっているのか、心の面でどう成長したのか、どんなことで困っているのか等、聞いていただいたものと推察します。おそらく互いの理解が深まり、家族の絆がより強くなっていると思います。残すところ3か月です。これまでの学びを定着させつつ、新しいことを吸収させて、できることを増やしていきましょう。

冬になると思い出す話「^{こびと}^{くつや}小人の靴屋」から学べること 夜くつを作るよーよるくつをつくるよー

〈あらすじ〉 腕はいいが売れなくて生活に困る老夫婦の靴職人がいた。ある朝起きてみると最後の1足分の材料を置いていたはずの作業台に完成した素晴らしい靴が置いてある。その1足の靴を売ると2足分の材料を仕入れることができ、その次の日の朝にはまた靴ができていて、4足分の材料が仕入れられた。その靴が人気となり、靴屋は大繁盛した。ある夜、夫婦は、夜中に起きてこっそり覗いたことにより、小人がやってきて靴を作ってくれていたことを知った。老夫婦は小人たちへのお礼に小さな服を作り作業台に置いておいた。小人たちは大喜びで服を着てくれた。以来小人は2度と現れなくなったが、それから老夫婦の靴屋は繁盛し続け、幸せに暮らした。 —グリム童話—

さて、この物語の教訓は何でしょう。ハッピーエンドではありますが、老夫婦が幸せを手に入れたのは偶然でしょうか。いいえ違います。おじいさんは元々素晴らしい製作技術をもって、おばあさんは優しく正直に生きてきたという実績があります。小人が現れたことをきっかけにその才能と優しさが世に知れたのです。しかも小人がいなくなっても実績を認められて自立していくという終末となります。この物語から、私が思うに1つのことでも続けていけば、地力がついていき花開く。だから着実に努力を続けるというのが1つ目の教訓です。

2つ目は、受けた恩は返す。本人に返すのが適切ですが、次の代に返すということも含めて。

3つ目はチャンスやきっかけの大切さでしょうか。「チャンスはピンチの顔をしてやってくる」というのはイギリスのチャーチル首相の言葉です。苦しい状況はなるべく避けたいものですが、後で振り返ると、そのピンチのおかげで成長することができた、ということはい多いものです。物事の捉え方で、苦しい状態をピンチとネガティブに考えるのではなく、「これを乗り越えれば成長できる」とポジティブに捉えるようにすると自分を取り巻く環境が全く別のモノに見えてくるはずです。



人との豊かな関わりを大切に

教育相談主任 大塚 美香

誰もが皆、人との繋がりやぬくもりを求めています。子供たちもまた、他者から「愛されたい」と願っています。しかし、現実の社会情勢においては、人と人との対話を関わりが新型コロナウイルス感染症の影響もあり、より一層希薄になったり、苦手になったりしているように感じます。そして、その希薄な人間関係によって、子供たちの抱える問題が増えているように思います。

そんな中、本校では、一人一人の特性や環境に配慮しながら、「子供にとって安心できる居場所づくり」に努めています。（ただし、学校は学習するための場所なので、「登校しさえすれば勉強をしなくてもいい場所」ではありません。）そのために、子供の小さなSOSを見逃さぬよう、対話と傾聴を大切にしながら、子供に寄り添った対応を心掛けています。また、必要に応じて、保護者と教育相談をしたり関係機関と連携を図ったりしています。お子さんのことで、心配事や困り事はありませんか。何かありましたら、いつでも、学級担任、学年主任、教育相談主任等へご連絡ください。

12月の桶川小学校

体力タイム 本校では、毎週火曜日に体力タイムを実施しています。体力タイムは、業間休みに全校児童が校庭に集まり、マラソン（時間走）をします。特にこの時期は寒く、空気が乾燥しているため風邪や感染症にかかるリスクがあります。そのようなリスクを軽減するためにも、子供たちはマラソンで体力を高め、元気な体をつくっています。



学期末清掃 本校では、毎学期末に学期末清掃に取り組んでいます。高いところの掃除や頑固な汚れ落としなど普段の清掃とは、違う視点で清掃に取り組みます。日頃の感謝の意味も込めて、子供たちは丁寧に、隅々まできれいにし、学期末を迎えることができました。



思い出いっぱいの2学期

1年間で1番長い学期である2学期が終了しました。2学期は、多くの学校行事・学年行事を実施することができました。子供たちは、それぞれの行事を体験し、心も体も大きく成長したことと思います。ご協力ありがとうございました。



8歳で百名山踏破 谷沢綾恵さん おめでとう！ 本校2年生の谷沢さんは、3歳で自力で蔵王山に登り切ったのを皮切りに、山の魅力に取りつかれてご両親と週末中心に各地の山を歩きました。おとしには富士山、去年は槍ヶ岳と、楽しい気持ちは加速し昨年までに80座以上を達成。今年塩見岳に登頂し百名山を達成しました。達成の喜びとご両親への感謝の気持ちでいっぱいです。そして、「達成はうれしかったけど、百名山はまだ通過点」という言葉には頼もしさを感じられます。家族で共通の趣味をもつのは仲良くなる秘訣ですね。※東京新聞(12月18日夕刊)に掲載されました。

1月の桶川小学校

1日	月	元日	16日	火	体力タイム 6年生中学校訪問
2日	火		17日	水	なかよしタイム
3日	水		18日	木	5年生校外学習
4日	木	学校閉庁日	19日	金	読み聞かせ(1・4・ニコ)
5日	金		20日	土	市内書きぞめ展(桶川東小学校)
6日	土		21日	日	
7日	日		22日	月	
8日	月	成人の日	23日	火	体力タイム
9日	火	始業式 3時間授業	24日	水	スクールカウンセラー来校日
10日	水	5時間授業 給食開始	25日	木	
11日	木	委員会	26日	金	クラブ(3年生クラブ見学)
12日	金	3年生6時間授業	27日	土	
13日	土		28日	日	
14日	日		29日	月	
15日	月		30日	火	体力タイム 委員会
			31日	水	

1月の生活目標
色のこい野菜を
もりもり食べよう



学校ホームページ
QRコード

